

令和2年5月29日

各位

独立行政法人労働者健康安全機構
九州労災病院 門司メディカルセンター
院長 蜂須賀 研二

当院における新型コロナウイルス感染症の発生について

北九州市において、5月23日以降、新型コロナウイルス感染症の新規発症が急増しており、当院も複数の救急搬送患者を受け入れ、診療に取り組んでおります。5月26日付でホームページに、濃厚接触者が出たことをお知らせしましたが、その後の経過及び今後の診療体制をお知らせいたします。

今後はこの結果をもとに保健所と協議し、さらに濃厚接触に該当する者がいるかを調査し、健康調査やPCR検査を実施します。

当院周辺地域の皆様方やかかりつけ医、医療機関・医療福祉施設の皆様方のお役に立つことができず、心よりお詫び申し上げますとともに通常診療の早期再開に向けて努めてまいりますので、何卒宜しくお願いいたします。

記

1 これまでの経過

- (1) 5月23、24日に救急搬送された中の4名の患者様に新型コロナウイルス感染症が判明
- (2) 4名のうち3名については、いずれも救急搬送後に胸部CT検査で肺炎所見がありその後のPCR検査で陽性、診断が確定
- (3) 23日に搬送された残りの1名については、搬送後の主な症状が腹痛・発熱であり、胸部CT検査で肺炎は否定されたものの入院後に急変し、救命救急処置を実施
- (4) その後の経過で発熱が持続したため、PCR検査を実施したところ、25日に陽性が判明
- (5) 急変した患者の救急救命に対応した医療従事者は、感染防護具を装着していたものの一部の従事者にフェイスシールド(顔面保護)を装着していなかった者がいました。このため、この患者様に対応した医療従事者の濃厚接触者として実施したPCR検査で9名の陽性が判明

2 今後の診療体制について

今後の診療体制については6月12日(金)までは次のとおりとします。

- (1) 外来診療について
新規ならびに3か月以上受診のない患者(予約患者は除く)の診療停止
※電話での薬剤処方できます。
紹介患者の受け入れ停止
- (2) 入院診療について
新規入院患者の受け入れ停止
- (3) 退院について
原則として、退院停止